



# 錦中だより



令和8年3月3日  
墨田区立錦系中学校  
校長 和田 浩二

校訓 ○知性をみがき

○品性を高め

○体力をつける

＜目指す生徒像＞

未来への夢や希望をもち

こころざし高く歩み続ける生徒

今月の学校公開日 なし \*24日(火)保護者会(1,2年)

## 「共感力」を糧に、次なるステージへ

校長 和田 浩二

早春の光が校庭に降り注ぎ、別れと新たな旅立ちの季節がやってまいりました。保護者の皆様、地域の皆様には、この一年間、本校の教育活動に多大なるご理解と温かいご支援を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

今年度、本校が教育の柱として据えてきたのは「共感力」です。

4月の始業式で、私は生徒たちに「当事者意識」と「リスクペクト」を持って主体的に挑戦してほしいと呼びかけました。それから一年、行事や日々の学習を通じて、生徒たちは目覚ましい成長を見せてくれました。

5月の体育祭では、仲間と励まし合い最後までやり抜く姿の中に「協する力」の芽生えを感じました。秋の文化祭・舞台発表では、互いの努力を認め合い、表現し合う姿に胸が熱くなりました。

10月のOpen Day、12月の授業公開、そして、日々の授業では、ICT(タブレット)を「考えるための道具」として活用し、正解のない問いに対して友だちと対話し、納得解を導き出そうとする新しい学びの姿が定着してきました。

こうした変化の中で、特に大切にしてきたのが「他者の考えや感情を尊重し、寄り添う力」です。AI やテクノロジー

が急速に発展する現代社会において、多様な人々と協働し、問題を解決していくための基盤となるのは、やはり人間ならではの「共感力」に他なりません。

3年生は間もなく、この錦系中学校を巣立ちます。修学旅行での平和学習などを通じて培った最上級生としての誇りと共感力を胸に、自らの未来を力強く切り拓いていくことを信じています。また、1、2年生も、この一年で得た自信と仲間との絆を大切に、次の学年への一步を踏み出してほしいと願っています。

学びの形が変わり、成果がすぐに見えにくい場面もあったかもしれません。しかし、生徒たちが自ら考え、判断し、言葉にする経験を積み重ねてきたことは、将来大きな力となります。今後も本校は、生徒一人ひとりが自分らしく輝き、互いを高め合える学校づくりに邁進してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、一年間、本当にありがとうございました。来年度も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



## 1年 校外学習

2月6日(金)、恵まれた晴天のもと、1年生は鎌倉への校外学習を実施いたしました。「知るって楽しい!!鎌倉で見つける新発見」というスローガンを掲げ、錦系町駅から現地への往復も含め、一日を通して自分たちの班だけで行動し、歴史や文化を深く学びました。

この日のために、11月から実行委員を中心に準備を進め、班長やコース係は何度も行動計画を練り直してきました。当日は予想外のトラブルもありましたが、それもまた「計画を実行する難しさ」や「その場で状況を判断し、見通しをもって対応する大切さ」を学ぶ貴重な機会となったようです。事後学習の発表会においても、生徒たちから多くの学びや気づきが共有されるなど、充実した時間を過ごすことができました。

校外学習の本当の成功は、今回の体験や反省点を今後の糧にできるかどうかにかかっています。学年として大きな成長を遂げたこの経験を、次年度「2年生」という新たなステージへ力強くつなげてくれることを期待しております。



1	日	
2	月	朝礼 安全指導 都立一次発表
3	火	
4	水	路上生活者理解授業
5	木	普通救命講習(1)
6	金	卒業遠足(3) 普通救命講習(1)
7	土	錦中フェスタ
8	日	
9	月	専門委員会
10	火	避難訓練 情報教育講演会(2,3) 錦中コンテスト(タイピング) 都立二次・分割後期入試
11	水	落語鑑賞(3)
12	木	代表委員会
13	金	TGG(2) スポーツ大会(3) 都立二次発表
14	土	
15	日	
16	月	生徒会朝礼
17	火	卒業式予行練習・授賞式
18	水	
19	木	第71回卒業式
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	スポーツ大会(1,2) 校内美化活動
24	火	保護者会(1,2)
25	水	修了式 3校時後下校
26	木	春季休業日(~4月5日)
4月6日(月) 令和8年度 始業式		



※変更となる場合がありますので、最新の情報は学校ホームページ、スクリレ、COCOO(コクー)等でご確認ください。

### 一年間を終えるにあたって

このあいだ入学したばかりなのに、時の経つのは早いのもう一年の終わりを迎えようとしています。

四月の野外活動では互いに声をかけることに戸惑いもありましたが、体育祭や合唱コンクールなどの行事を通して、クラスが一丸となって取り組む姿が見られるようになりました。二月の鎌倉校外学習では、予定通りに進まない場面も自分たちで考え、支え合いながら達成感あふれる笑顔で戻ってきました。振り返ると、何気ない日々の生活こそが子どもたちの成長の種だったのだと嬉しく思います。

日頃から学校生活を支えてくださるご家庭と地域の皆様にも心より感謝申し上げます。今後も手を取り合って子どもたちの挑戦と成長を見守っていきたいと思います。次年度も子どもたちがますます輝けるよう、引き続きよろしく願いいたします。

### 卒業に向けて

「後輩から頼られる背中で見せる3年生」学級委員が掲げたこの目標を、皆さんは一年間、行動で示してくれました。その姿は体育祭や文化祭だけでなく、授業や委員会活動、日々の学校生活の中にもあふれていました。真剣な表情、仲間を思いやる声かけ、最後までやり抜く責任感。その積み重ねは、確実に後輩たちの心に届いています。

皆さんの良さは、頼もしさだけではなく、素直さと感謝を忘れない温かさがあります。その人としての魅力こそが、この学年の最大の強みです。錦糸中の伝統を受け継ぎ、さらに高めてくれた誇るべき3年生です。これからそれぞれの道へ進みますが、これまでの努力と仲間との絆に自信をもってください。そして感謝の気持ちを大切に、堂々と前へ進んでいってください。心から応援しています。

### 一年間を終えるにあたって

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが終わり、選手のインタビューでよく聞いた「たのしむ」。この言葉について考えました。「楽しむ」の意味はうれしい、面白い、気分が明るくなると感じる。「愉しむ」の方は、物事の良さや味わいを心静かに主体的に受け取る。2年生の後期は学校外での活動が多く、TPOを学んだり先生以外の大人から学ぶことが多かったと思います。そんな中、行事後の感想には「たのしめました」と多くありました。2学年の皆さんが両方の「たのしむ」を感じてくれたら嬉しいです。

保護者の皆様には、日頃からお理解ご協力いただき心より感謝申し上げます。4月は、まだ幼さや落ち着きのなさが見られた2学年でしたが、一人一人が自分の役割を意識し、周囲と協力しながら行動できるようになりました。その姿からは、中学生としての自覚の高まりを強く感じています。来年度はいよいよ最上級生となります。進路決定の大事な一年を有意義に過ごせるよう、教員一同全力で指導にあたってまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

### 新年度に向けた準備

3月に入り、今年度のまとめとともに、新年度に向けた準備を進めています。そこで、引っ越しによる住所変更、転出の予定があるご家庭は、お早めにお知らせください。